

県立安積高校のSSH（スーパーサイエンスハイスクール）事業

エッセン市のウルフスクーレ学校との オンライン交流プログラムの 最終報告会を開催します



ターゲット 4.7



ターゲット 17.17

令和3年3月19日

郡山市産業観光部産業創出課

担当：渡辺 洋平 TEL: 924-2271

福島県立安積高等学校

担当：矢崎 芳朗 TEL: 922-4310

郡山市政策開発部政策開発課

担当：須賀 拓輝 TEL: 924-2021

SDGs ターゲット 4.7 「2030 年までに、持続可能な開発のための教育及び持続可能なライフスタイル、人権、男女の平等、平和及び非暴力的文化の推進、グローバル・シチズンシップ、文化多様性と文化の持続可能な開発への貢献の理解の教育を通して、全ての学習者が、持続可能な開発を促進するために必要な知識及び技能を習得できるようにする。」

SDGs ターゲット 17.17 「さまざまなパートナーシップの経験や資源戦略を基にした、効果的な公的、官民、市民社会のパートナーシップを奨励・推進する。」

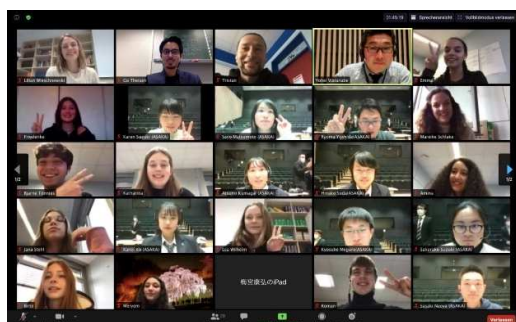
県立安積高校のSSH（スーパーサイエンスハイスクール）事業において実施するエッセン市のウルフスクーレ学校とのオンライン交流プログラムの最終報告会を開催します。

- 1 日 時 3月25日(木) 午後5時～午後7時
- 2 場 所 中央公民館 多目的ホール
- 3 内 容 県立安積高校1・2年生の代表生徒約10名とウルフスクーレ学校グリーンクラブの生徒13名のオンライン交流会、令和3年1～3月に行われたグループワークによる7グループの共同プロジェクトの発表
 - (1) ウルフスクーレ学校グリーンクラブ活動発表
 - (2) 県立安積高校活動発表
 - (3) グループ発表
 - (4) 講評（在デュッセルドルフ日本国総領事 岩間 公典様、ドイツ連邦共和国大使館 東京 公使参事官 ズザンネ ヴェルター様）

＜オンライン交流の経緯＞

県立安積高校が令和元年度から令和5年度までの5年間にわたり指定を受けている第2期SSH（スーパーサイエンスハイスクール）事業において、ドイツ NRW 州エッセン市への海外研修が令和3年3月に予定されていましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により実施が見送りとなりました。

これまでの産業分野の連携に加え、令和元年9月にエッセン市と郡山市により取り交わされた「教育」と「次世代の人材育成」における都市間協力の合意書に基づき、エッセン市におけるパートナー学校が決定し、オンライン交流プログラムを実施することとなりました。



令和2年12月のキックオフイベント



グループワークの様子